

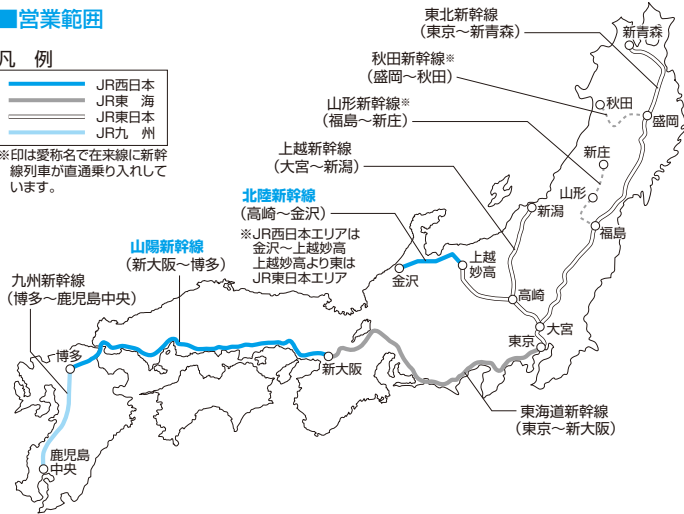
輸送(新幹線)

営業範囲

凡例

- JR西日本
- JR東・海
- JR東日本
- JR九州

※印は愛称名で在来線に新幹線列車が直通乗り入れています。



〈山陽新幹線〉JR西日本



〈東海道新幹線〉JR東海



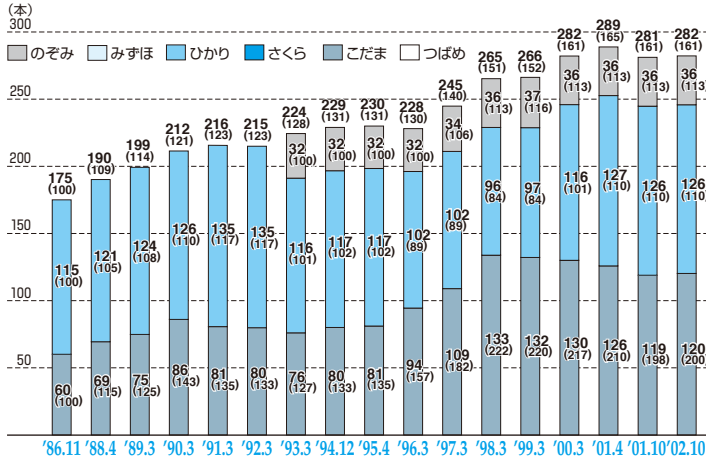
〈九州新幹線〉JR九州



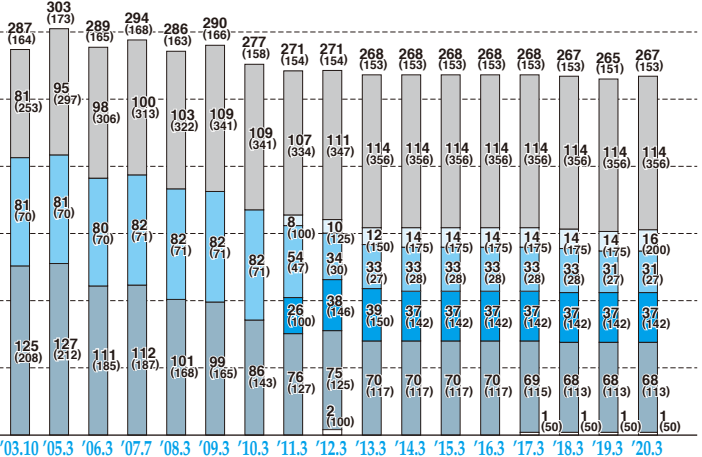
〈北陸新幹線〉JR西日本・JR東日本



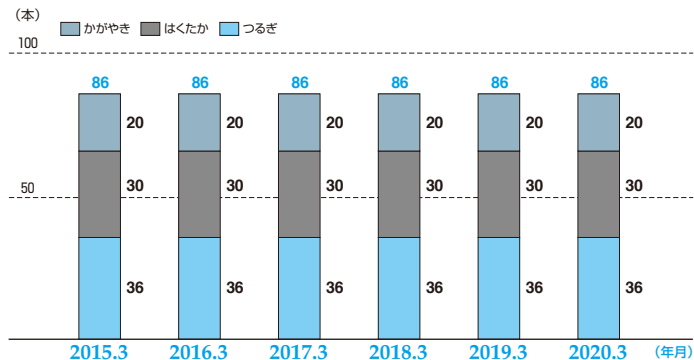
山陽新幹線の列車本数の推移(1日あたり/JR西日本管内)



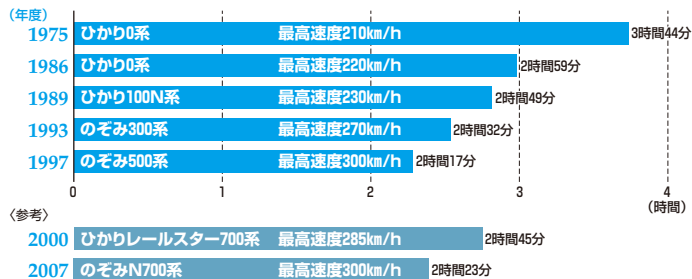
(注) グラフ中の()内は1986年11月を100とした場合の指数を表します。ただし、「のぞみ」は1993年3月を100としています。「みずほ」「さくら」は2011年3月を100としています。「つばめ」は2012年3月を100としています。



北陸新幹線の列車本数(1日あたり/JR西日本管内)

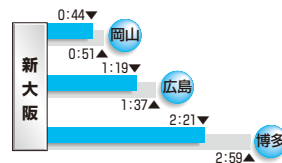


山陽新幹線 新大阪～博多間の最速到達時分および最高速度

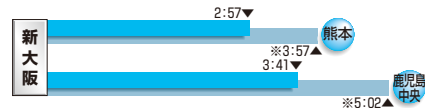


東海道・山陽・九州新幹線到達時分の推移

〈山陽新幹線〉

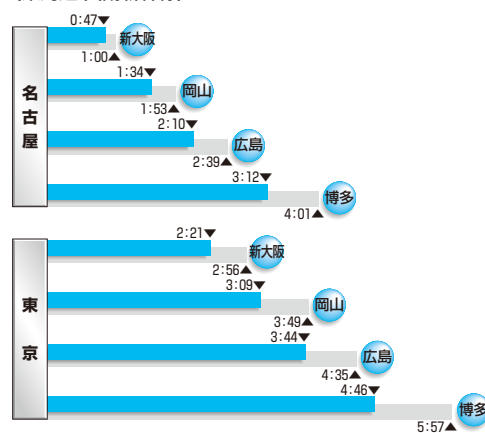


〈山陽・九州新幹線〉



※山陽・九州新幹線のみ相互直通運転開始前と現在の比較

〈東海道・山陽新幹線〉



(注) 最速列車の到達時分を表示しています。

北陸新幹線の主な区間の到達時分(2020年3月時点)

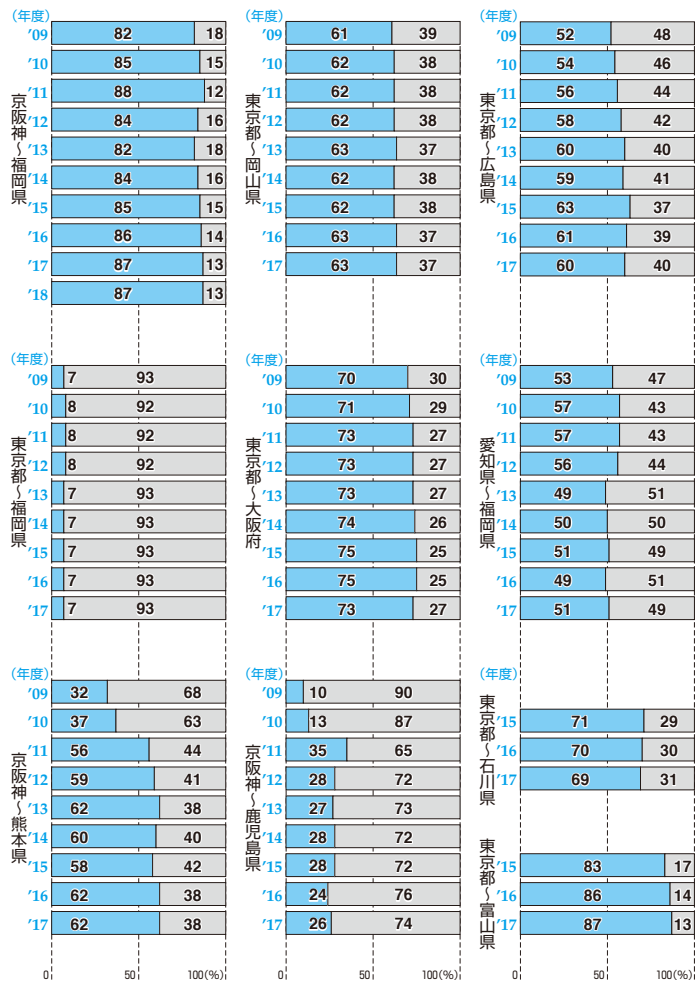


(注) 最速列車の到達時分を表示しています。

■主な輸送改善の推移

年 月	内 容
1988年 3月	新尾道、東広島駅開業 「ウエストひかり」4往復新設
1989年 3月	「グランドひかり」新設(230km/h運転、2往復) 「ウエストひかり」増発
1990年 3月	「グランドひかり」増発 「ウエストひかり」増発
1991年 3月	「シャトルひかり」3往復新設
1992年 3月	「ウィークエンドひかり」新設(下り2本) 「グランドひかり」増発
1993年 3月	「のぞみ」新設(270km/h運転、上下各16本) 「シャトルひかり」増発
1994年 12月	「ひかり」1本、「こだま」4本増発
1996年 3月	「ひかり」の運転区間・停車駅の見直し
1997年 3月	「500系のぞみ」新大阪～博多間新設(300km/h運転、1往復) 「のぞみ」接続「こだま」の設定 小倉～博多間増発(4両編成・6往復)
1997年 11月	「500系のぞみ」東京へ乗り入れ(3往復)
1998年 3月	「500系のぞみ」増発(東京～博多間5往復)
1999年 3月	厚狭駅開業 「700系のぞみ」新設
2000年 3月	「ひかりレールスター」(18往復、ただし4月21日まで14往復)
2001年 4月	「ひかりレールスター」(20往復)
2001年 10月	「ひかりレールスター」(23往復)
2002年 10月	岡山、広島地区「こだま」3本増発
2003年 10月	「のぞみ」の運転本数拡大 姫路、福山、徳山、新山口駅に「のぞみ」停車、新神戸駅に全「のぞみ」停車 品川駅開業 小郡駅を新山口駅に改称
2005年 3月	東京～岡山間で「のぞみ」を毎時3本運転に拡大
2006年 3月	東京～博多間で「のぞみ」を毎時2本運転に拡大
2007年 7月	「のぞみ」にN700系投入 品川16時始発博多行「のぞみ」(N700系)増発 「ひかりレールスター」1往復増発
2008年 3月	東京～博多間「のぞみ」に毎時1本N700系を投入 東京～広島間で「のぞみ」を毎時3本運転に拡大
2009年 3月	東京～広島間「のぞみ」にN700系を投入 朝夕の「のぞみ」の運転本数拡大
2010年 3月	東海道・山陽新幹線直通の定期「のぞみ」を全てN700系で運転 東京～博多間の「のぞみ」を毎時3本とする時間帯を拡大
2011年 3月	山陽・九州新幹線相互直通運転開始(毎時1本)に伴い「みずほ」「さくら」登場
2012年 3月	「みずほ」1往復、「さくら」7往復増発 東京～広島間の「のぞみ」増発(上り1本)
2013年 3月	広島～鹿児島中央間の「さくら」1往復増発 一部「のぞみ」「さくら」の停車駅の見直し
2014年 3月	「みずほ」1往復増発 姫路駅に停車
2015年 3月	東海道・山陽新幹線直通の一部「のぞみ」所要時間短縮 北陸新幹線 長野～金沢間 開業
2016年 3月	北陸新幹線の一部「はくたか」所要時間短縮
2017年 3月	山陽新幹線で新ATC導入に伴う所要時間の短縮 北陸新幹線で一部「かがやき」をご利用しやすい時刻に見直し
2018年 3月	臨時「みずほ」をご利用の多い時間帯に設定変更
2019年 3月	「みずほ」1往復増発(6往復→7往復)
2020年 3月	「のぞみ」の所要時間短縮 「のぞみ」の1時間あたり運転本数の拡大(5本/1時間→6本/1時間) 「みずほ」1往復増発、新規停車(福山、新山口駅)

■航空機とのシェア比較



JR 航空機 (注) 国土交通省「旅客地域流動調査」および「航空機輸送統計」によります。
※離島を含みます。(2018年度は当社推定による速報値)

MEMO

輸送(都市間)

■特急列車

方面	列車名	主要運転区間	本数(往復)	編成両数
北陸	サンダーバード	大阪～金沢・和倉温泉	25	9
	ダイナスター	福井～金沢	3	3・6
	能登かがり火	金沢～和倉温泉	5	3・6
	しらすぎ	名古屋・米原～金沢	16	6
	おはようエクスプレス	敦賀～金沢	下 1	3
	おやすみエクスプレス	金沢～敦賀	上 1	3
中部	ひだ	大阪～高山	1	3
		名古屋～富山	4	3
近畿	はるか	米原・草津・京都～関西空港	30	9
	びわこエクスプレス	米原・草津～大阪	下 1 上 2	3・9
	らくらくはりま	大阪～姫路	1	6
南紀	くろしお	京都・新大阪～和歌山・海南・紀伊田辺・白浜・新宮	18	6
	南紀	名古屋～新宮・紀伊勝浦	4	4
山陰	㊟ サンライズ出雲	東京～出雲市	1	7
	スーパーはくと	京都～鳥取・倉吉	7	5
	こうのとり	新大阪～福知山・豊岡・城崎温泉	14	3・4・7
	はまかぜ	大阪～香住・浜坂・鳥取	3	3
	はしだて	京都～天橋立・宮津・久美浜	5	2・4
	まいづる	京都～東舞鶴	下 8 上 7	2・3
	きのさき	京都～福知山・豊岡・城崎温泉	10	4・7
	やくも	岡山～出雲市	15	4
	スーパーおき	鳥取・米子～新山口	3	2
	スーパーまつかぜ	鳥取～米子・益田	7	2・4
	スーパーいなば	岡山～鳥取	6	2
四国	㊟ サンライズ瀬戸	東京～高松	1	7
	しおかぜ	岡山～伊予西条・松山	15	5
	南風	岡山～高知	14	3・4
	うずしお	岡山～徳島	2	2・3

(注) ㊟は環台特急を示します。両数は基本編成両数(客車は電源車を含む)を示します。
※2020年3月改正時点の数値です。

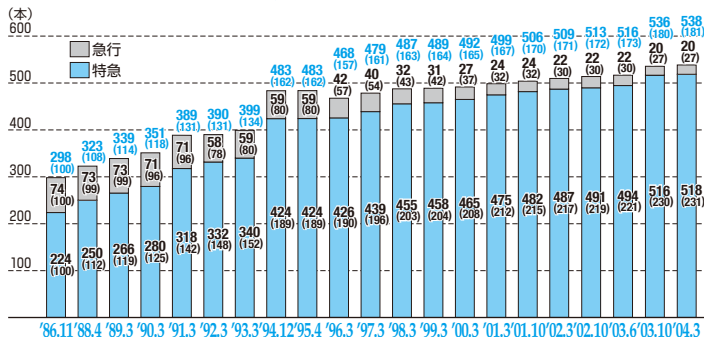
■主な輸送改善

線名	年月	改善内容
北陸線	1989. 3	特急「スーパー雷鳥」運転
	7	寝台特急「トワイライトエクスプレス」運転
	1995. 4	特急「スーパー雷鳥サンダーバード(現サンダーバード)」運転
	1997. 3	特急「はくたか」運転(ほくほく線開業)
	2001. 3	特急「サンダーバード(683系)」運転
	10	特急「おはようエクスプレス」運転
	2003. 3	特急「おやすみエクスプレス」運転
	3	特急「しらさぎ(683系)」運転
	2009. 6	特急「サンダーバード(683系)」新製車両投入
	2011. 3	特急「雷鳥」「サンダーバード」を「サンダーバード」に統一
	2015. 3	特急「ダイナスター」運転
	2016. 3	特急「サンダーバード」1往復増発
	2019. 3	特急「サンダーバード」1往復増発
七尾線	1991. 9	特急「スーパー雷鳥」と倉温泉乗り入れ(七尾線電化開業)
	2015. 3	特急「能登かがり火」運転
舞鶴線	1999.10	特急「まいづる」運転(舞鶴線(綾部～東舞鶴)電化開業)
京都市後鉄道(旧北近畿タンゴ鉄道)	1990. 4	特急「タンゴエクスプローラー」運転
	1996. 3	特急「タンゴディスカバリー」運転
	2011. 3	特急「タンゴエクスプローラー」乗り入れ見直し列車名を「はしだて」に統一
琵琶湖線	2003. 6	特急「びわこエクスプレス」運転
	2014. 3	特急「びわこエクスプレス」夕通勤時間帯に増発
関西空港線	1994. 9	特急「はるか」運転
	2003. 6	特急「はるか」米原延長
	2016. 3	特急「はるか」昼間時間帯に6往復増発
	2020. 3	特急「はるか」全列車9両編成化

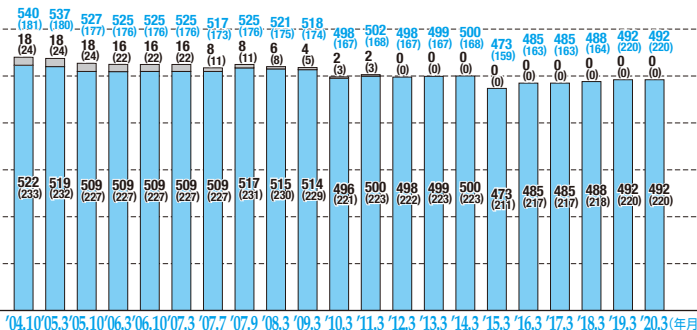
線名	年月	改善内容
阪和線	1989. 7	特急「スーパーくろしお」運転
	1996. 7	特急「スーパーくろしお・オーシャンアロー(現オーシャンアロー)」運転
	1997. 3	きのくに線高速化
	2012. 3	特急「スーパーくろしお」「くろしお」「オーシャンアロー」を「くろしお」に統一(287系新製車両投入)
	2015.10	特急「くろしお」289系投入
JR神戸線	2018. 3	特急「くろしお」下り2本、上り1本増発
	2019. 3	特急「らくらくはまり」運転
嵯峨野線	1989. 3	特急「エーデル鳥取」運転
	1990. 3	特急「エーデル北近畿」運転
	1992. 3	特急「北近畿」スピードアップ
	1996. 3	特急「きのさき」「はしだて」「たんば」「文珠」運転(山陰線(園部～綾部)電化開業)
福知山線	2011. 3	特急「北近畿」を特急「こうのとり」に改称(287系新製車両投入)
	2015. 3	特急「こうのとり」上り1本、特急「きのさき」下り1本増発
	2015.10	特急「こうのとり」「きのさき」289系投入
播但線	2010.11	特急「はまかせ」新製車両投入
山陰線	2001. 7	特急「スーパーおき」「スーパーくくにびき」運転、山陰線(米子～益田)高速化
	2003.10	特急「スーパーまつかぜ」運転、山陰線(鳥取～米子)高速化
因美線	1997.11	特急「いなば」運転
	2003.10	特急「スーパーいなば」運転、因美線(智頭～鳥取)高速化
伯備線	1994.12	特急「スーパーやくも」運転
智頭急行線	1994.12	特急「スーパーはくと」運転(智頭急行線開業)
山陽線	1998. 7	寝台特急「サンライズ瀬戸・出雲」運転
瀬戸大橋線	1988. 4	快速「マリンライナー」運転(瀬戸大橋線開業)
	2003.10	快速「マリンライナー」新製車両投入
	2009. 3	瀬戸大橋線(備中真鳥居～久々原)復線化

※京都市後鉄道、智頭急行線は第3セクターです。

■在来線特急・急行の列車本数の推移(1日当たり/JR西日本管内)

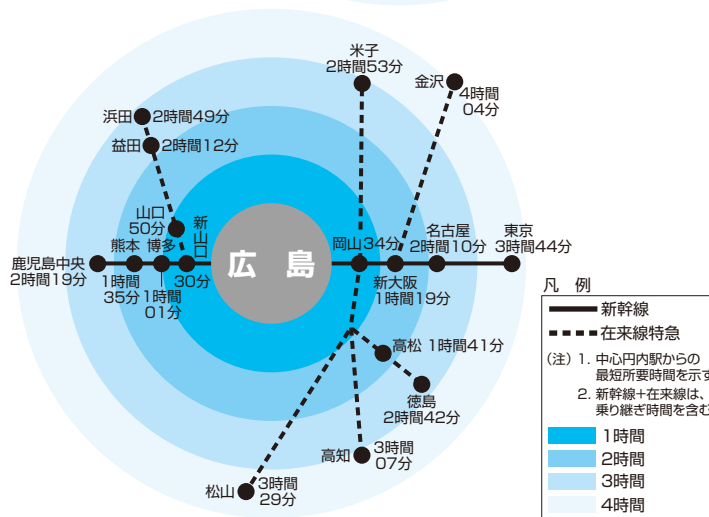
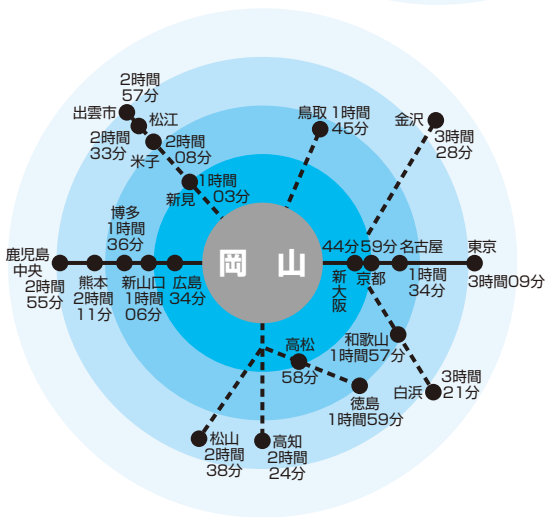
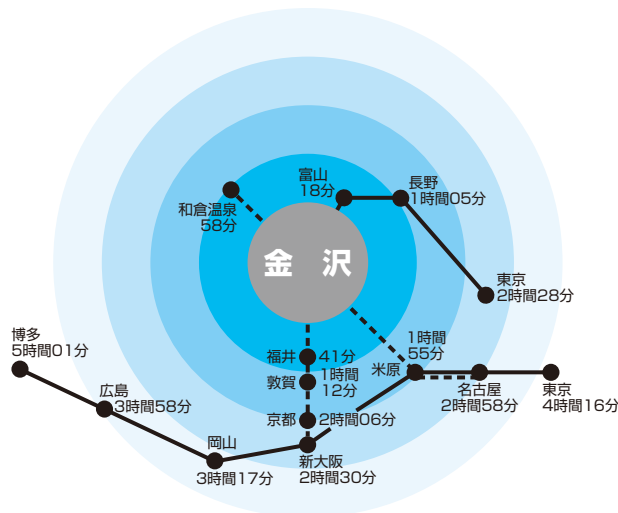
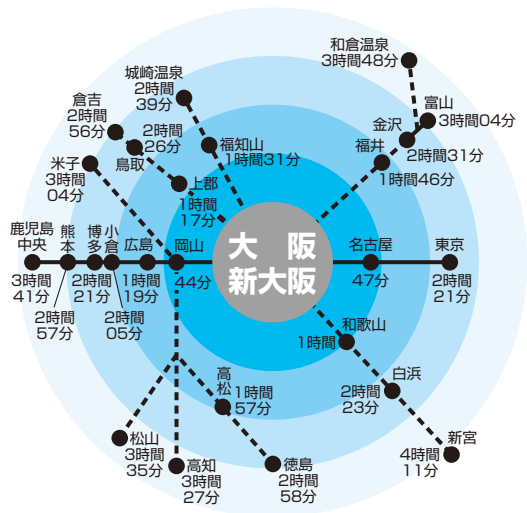


(注) 1. 1986年11月については、大阪、天王寺、福知山、米子、岡山、金沢および広島鉄道管理局の始発本数を計上しています。
2. 在来線特急本数は、博多南線の営業列車を含みます。
3. グラフ中の()内は1986年11月を100とした場合の指数を表します。



04.10 05.3 06.10 07.3 08.3 09.3 10.3 11.3 12.3 13.3 14.3 15.3 16.3 17.3 18.3 19.3 20.3(年月)

■主要都市間到達時分



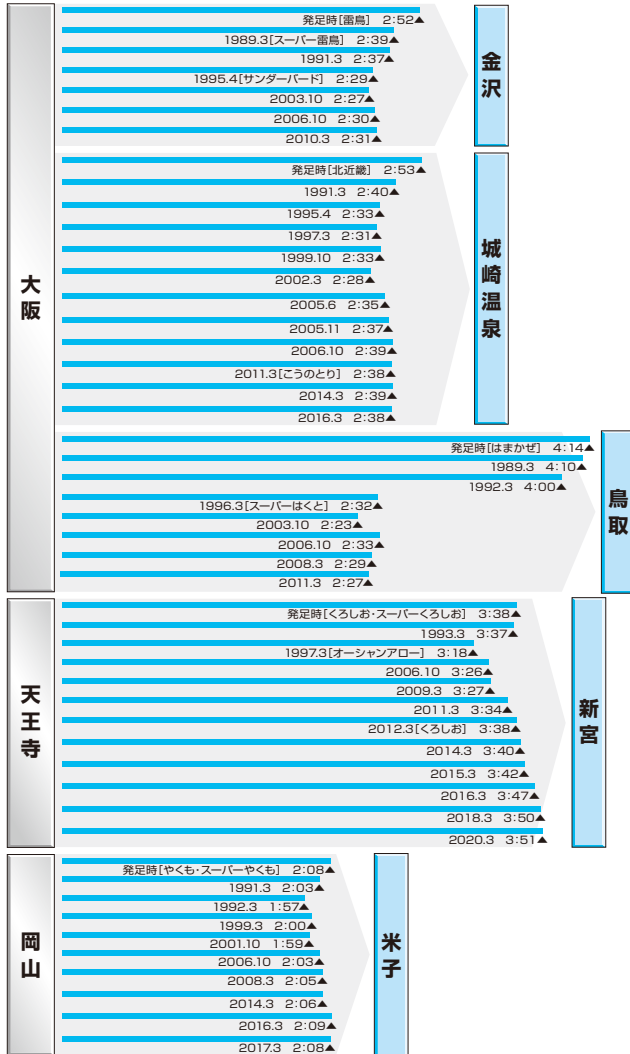
凡例

- 新幹線
- - - 在来線特急

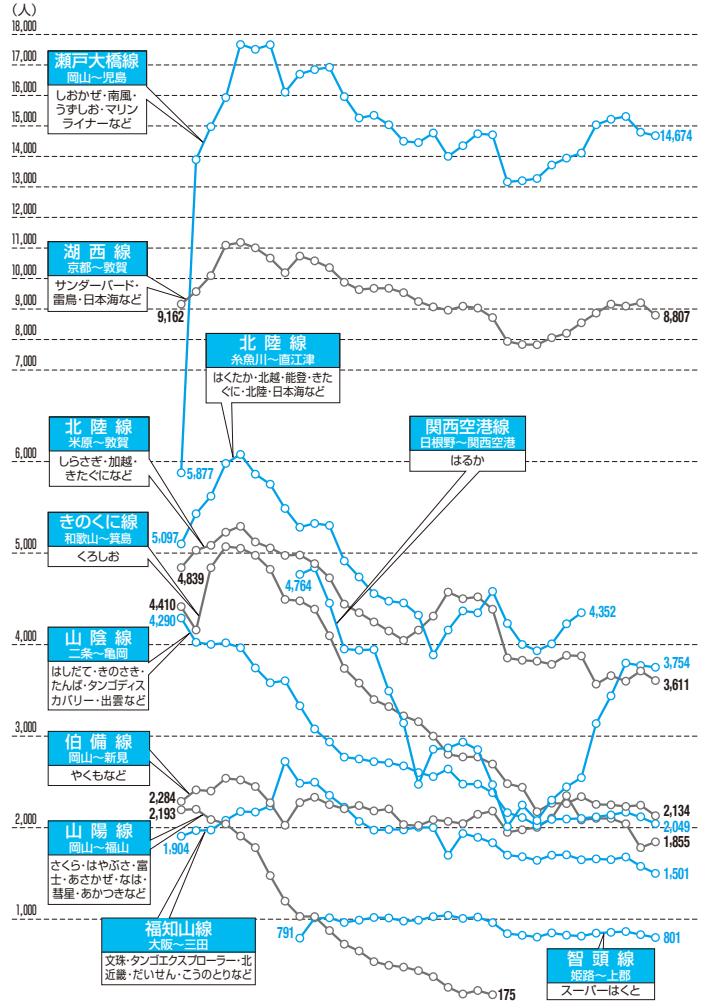
(注) 1. 中心円内駅からの最短所要時間を示す
2. 新幹線+在来線は、乗り継ぎ時間を含む

1時間
2時間
3時間
4時間

■列車到達時分の推移



■主要線区の特急・急行乗車人員の推移(下り片道1日平均)

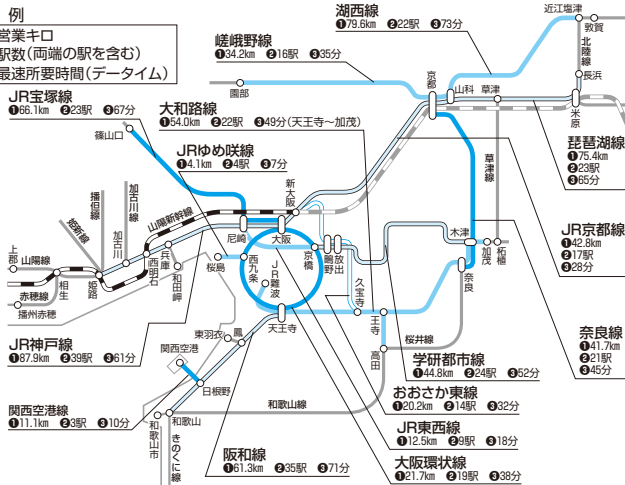


※既に廃止された列車も含まれます。
 ※瀬戸大橋線は快速マリンライナーも含まれます。

輸送(京阪神近郊)

■主な輸送改善

- 凡例
- ① 営業キロ
 - ② 駅数(両端の駅を含む)
 - ③ 最速所要時間(データイム)



線名	年月	改善内容
嵯峨野線	1988. 3	新快速運転区間延長(米原～彦根)
	1991. 9	米原～長浜間直流化 新快速運転区間延長(米原～長浜)
	1999. 5	新快速130km/h運転開始(朝通勤時間帯)
	2000. 3	新快速130km/h運転開始(終日)
	2006.10	新快速運転区間延長(長浜～敦賀)
	2011. 3	新快速 土休日終日12両化
	2015. 3	平日朝時間帯に新快速増発(大阪～野洲上下各1本)
JR京都線・JR神戸線	2017. 3	新快速 終日12両化
	2018. 3	新快速 土休日増発(草津～京都)
	1989. 3	新快速221系車両投入開始
	1994. 3	普通207系車両投入開始
	1995. 9	新快速223系車両投入開始
	1999. 5	新快速130km/h運転開始(朝通勤時間帯)
	2000. 3	新快速130km/h運転開始(終日)
	2004.10	朝夕通勤時間帯に新快速増発(朝: 京都方面→大阪方面へ3本 大阪→京都方面へ2本 夕: 大阪→京都方面へ3本)
	2011. 3	新快速 土休日終日12両化
	2013. 3	朝夕通勤時間帯に新快速増発(朝: 姫路→大阪1本延長 夕: 大阪→姫路方面へ2本)
	2015. 3	平日朝時間帯に新快速増発(大阪～野洲上下各1本)
	2017. 3	新快速 終日12両化
2018. 3	新快速 土休日増発(京都～大阪)	
JR宝塚線	1989. 3	快速運転開始
	1993. 3	207系車両投入開始
	1997. 3	新三田～篠山口間複線化 JR東西線直通運転開始

線名	年月	改善内容
JR宝塚線	2000. 3	丹波路快速運転開始
	2003. 3	朝通勤時間帯快速の速達化
	12	朝夕通勤時間帯に快速増発(朝: 大阪行4本、夕: 大阪発4本)
	2011. 3	大阪直通快速増発
	2012. 3	225系車両投入開始
大阪環状線	1991. 3	阪和線直通運転開始
	1994. 9	閑空特急「はるか」、閑空快速運転開始
	1999. 5	紀州路快速運転開始
	2001. 3	閑空特急「はるか」の西九条停車(49本)
	2008. 3	朝通勤時間帯に阪和線からの「直通快速」運転開始 閑空・紀州路快速増発
	2015. 3	夕通勤時間帯に阪和線・大和路線直通快速増発
	2018. 3	夜間時間帯に阪和線直通列車増発
2020. 3	閑空特急「はるか」、終日9両化 大和路快速終日8両化	
JRゆめ咲線	2001. 3	USJ開業に伴うシャトル列車(平日157本)の設定
	2020. 3	大阪環状線から直通列車(運転/平日76本)の設定 平日朝通勤時間帯に増発
学研都市線	1988. 3	快速運転開始
	1989. 3	木津～長尾間電化、松井山手～長尾間複線化
	1991. 4	207系車両投入開始
	1999. 5	朝通勤時間帯、区間快速運転開始 JR三山木～松井山手間設備改良 朝夕通勤時間帯に区間快速増発
JR東西線	1997. 3	京橋～尼崎間開業
	2008. 3	放出～久宝寺間開業
おおさか東線	2019. 3	新大阪～放出間開業 朝夕通勤時間帯に奈良～新大阪間の「直通快速」運転開始
	2019. 3	新大阪～放出間開業
嵯峨野線	1989. 3	嵯峨嵐山～馬場岡複線化
	1990. 3	京都～園部間電化、快速運転開始
	2000. 9	二条～花園間複線化、快速17本増発
	2010. 3	京都～園部間全線複線化、快速増発
2017. 3	京都～嵯峨嵐山間普通列車14本増発	
湖西線	1996. 3	新快速速達化
	2006.10	新快速運転区間延長(永原～敦賀)
奈良線	1991. 3	快速運転開始
	2001. 3	京都～JR藤森、宇治～新田間複線化、63本増発 朝夕通勤時間帯に快速・区間快速新設、データイムに「みやこ路快速」運転開始 快速221系車両投入開始 夜間時間帯区間快速増発
	2002. 3	快速221系車両投入開始
大和路線	1988. 3	加茂～木津間電化
	1989. 3	大和路快速運転
	2000. 3	朝通勤時間帯に区間快速増発
	2011. 3	大阪直通快速増発
	2015. 3	夕通勤時間帯に大阪直通快速増発
	2020. 3	大和路快速終日8両化
阪和線	1994. 6	223系車両投入開始
	9	閑空特急「はるか」、閑空快速運転開始
	1999. 5	紀州路快速運転開始
	2000. 3	データイム快速のすべてを221、223系で運転
	2008. 3	朝通勤時間帯に大阪方面への「直通快速」運転開始 データイム以降大阪方面への閑空・紀州路快速増発
	2011. 3	大阪直通快速増発
	2015. 3	夕通勤時間帯に大阪直通快速増発
	2018. 3	夜間時間帯に大阪直通列車増発 223系225系車種統一
2020. 3	閑空特急「はるか」、終日9両化	
関西空港線	1994. 6	日根野～関西空港間開業
	9	閑空特急「はるか」、閑空快速運転開始
	2015. 3	夕通勤時間帯に閑空快速増発
2020. 3	閑空特急「はるか」、終日9両化	

*2006.3 安定輸送を定常的に提供する観点からダイヤの見直しを実施

鉄道事業 輸送(京阪神近郊)

■列車本数の推移(会社発足時→2020年3月)

(単位:本)

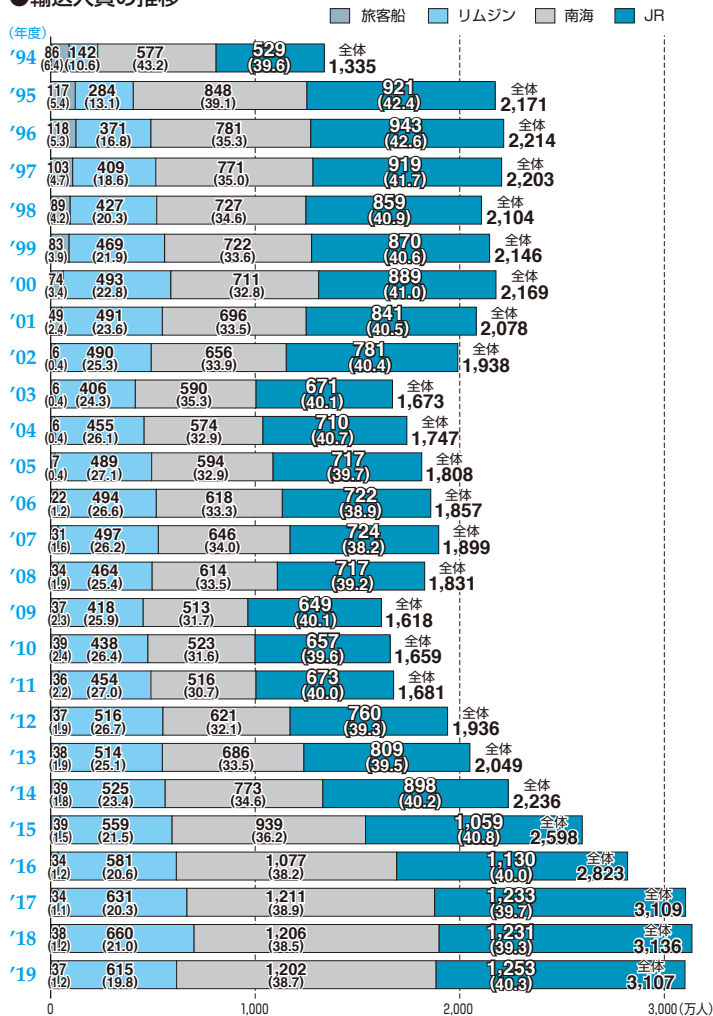
線名	新快速	快速	区間快速	普通
琵琶湖線(津浦～山科)	35 → 126	—	—	169 → 154
JR京都線(高槻～大阪)	68 → 146	133 → 144	—	297 → 312
JR神戸線(大阪～甲子園口)	64 → 149	141 → 143	—	283 → 306
JR宝塚線(尼崎～宝塚)	—	— → 137	— → 34	93 → 170
大阪環状線(大阪駅発基準)	— → 128 (阪宝北神間快速)	44 → 112 (大和路快速)	—	424 → 288
学研都市線(放出～京橋)	—	— → 88	— → 61	272 → 245
JR東西線*(京橋～尼崎)	—	—	—	315 → 322
嵯峨野線(京都～亀岡)	—	— → 32	—	63 → 136
湖西線(京都～堅田)	16 → 18	— → 2	—	65 → 123
奈良線(京都～奈良)	— → 32 (みやこ路快速)	— → 8	— → 16	76 → 141
大和路線(天王寺～柏原)	—	115 → 169	—	212 → 184
阪和線(天王寺～鳳)	—	124 → 223	70 → 43	226 → 181
関西空港線*(日根野～関西空港)	—	— → 123	—	66 → 7
おおさか東線*(新大阪～放出)	—	— → 8	—	— → 134

(注) 1. 列車本数は平日の上下本数計を示します。 2. 会社発足時は1986年11月ダイヤ改正時を示します。
3. *は開業時を示します。(関西空港線:1994年6月、JR東西線:1997年3月、おおさか東線:2019年3月)

MEMO

■関西国際空港アクセス

●輸送人員の推移



(注) 1. 近畿運輸局の発表資料によります。 2. ()内はシェア比較。 3. 記載の数値は単位未満を切り捨てて表示しています。